

直進車線への「はみ出し車両」が無くなり、安全性が向上！

～国道11号南常三島町交差点での整備効果～

- 事故削減を目的として右折車線延伸・新設工事(平成22年6月～7月31日)を行った南常三島町交差点について、直進車線への右折待ちのはみ出し車両が無くなり、安全性が向上しました。
※整備後3ヶ月の間(10月26日現在)発生していません。
- 走行速度も向上(夕方ピーク時8km/h向上)し、渋滞緩和にも効果がありました。

【概要】

- ・徳島河川国道事務所は南常三島町交差点の市道助任・前川本線の整備に伴い、吉野本町方面に向かう右折車両が増加し、右折車線長の不足による追突事故や接触事故が多発していたことから、右折車線を延伸する工事を実施しました。
- ・今後とも、地域の皆様方の声を聞きながら、より良い道路管理を行って行きたいと考えていますので、ご意見・ご要望を以下のアドレスまでお寄せ下さい。

<http://www.skr.mlit.go.jp/cgi-bin/tokushima/form.cgi?formid=form001>

国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所

本施策は、四国圏広域地方計画「No.5圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」の取り組みに関連します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

TEL：088-654-2211（代表）

課長 石川 安二（内線471）

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所徳島国道出張所

TEL：088-699-4511（直通）

◎出張所長 田中 元幸

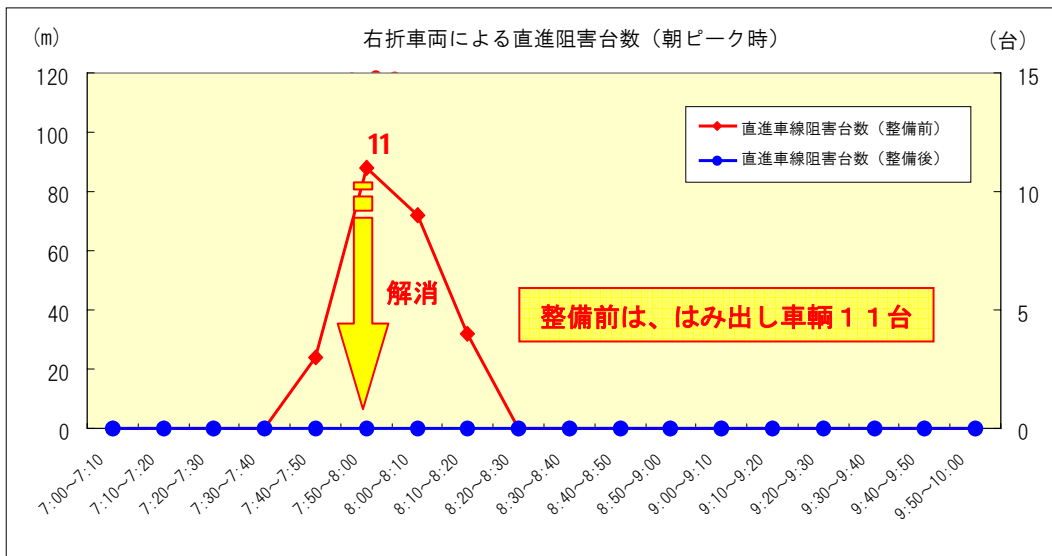
◎：主たる問い合わせ先

●整備前に最大11台あった“はみ出し車両”が解消され安全性が向上。

整備前(平成22年6月16日)

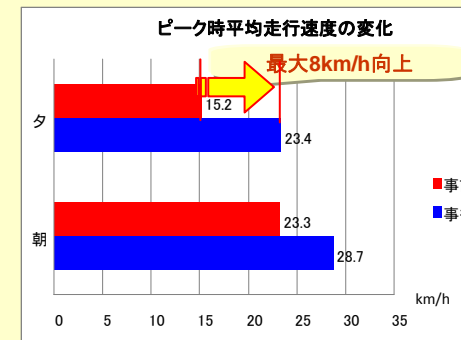


整備後(平成22年9月2日)



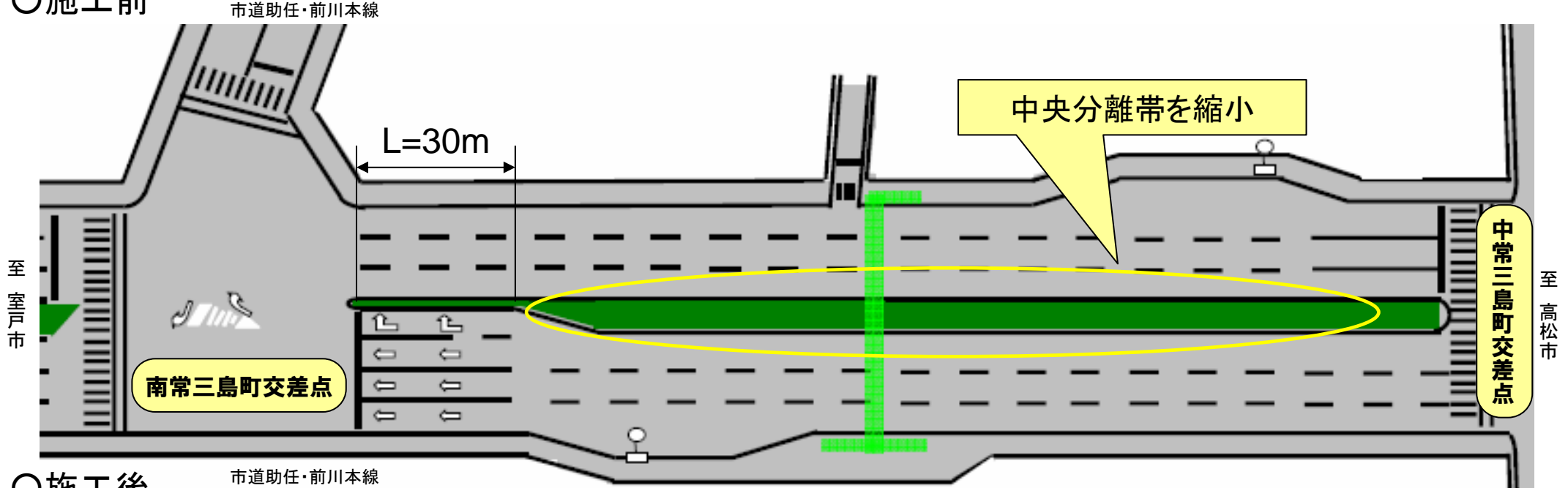
調査日：整備前 平成22年6月16日 (水) 天候晴れ
 整備後 平成22年9月 2日 (木) 天候晴れ

- ・南常三島町交差点では、平成16年～平成20年の間15件の事故が発生。うち、右折レーンでの追突・接触事故が6件発生。
- ・整備後の右折レーンでの追突・接触事故は0件。
- ・中常三島～南常三島町交差点間の平均走行速度の夕方ピーク時で、**約8km/h**向上し渋滞緩和にも効果を発現。



国道11号南常三島交差点 整備の概要（参考）

○施工前



○施工後

